

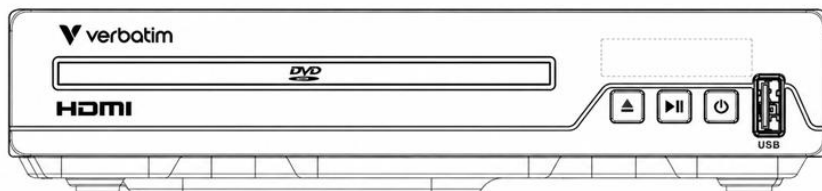


DVD Player

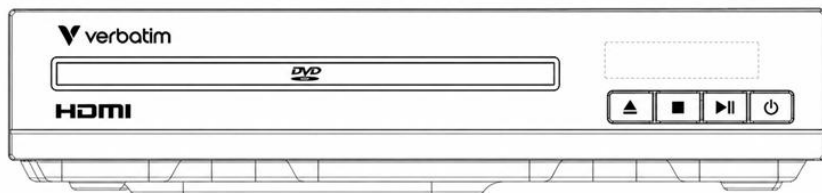
DVDUPL
DVDPL

取扱説明書

DVDUPL



DVDPL



安全上のご注意



警告

火災、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を記載しています。



注意

人が傷害を負う恐れ、物的損害の恐れがある内容を記載しています。



警告

下記の事項を守らないと、火災や感電、死亡、重症を負う恐れがあります。

- 分解や改造、修理などをしないでください。
- 本製品はクラス1レーザー製品です。本製品の内部にはレーザー装置が内蔵されています。分解や改造を行うとレーザー光により目に障害を与えるおそれがありますので、絶対に筐体のカバーを開けないでください。
- 発煙、異常な音やにおいを感知した際には、直ちにACアダプターをコンセントから抜いて、ご使用をおやめください。
- 水などの液体に濡らさないでください。また濡れた手で本製品を使用しないでください。
- 本製品内部に液体や異物を入れないでください。
- 以下のような場所での使用や保管はしないでください。
 - 浴室や洗面所などの水気の多い場所や湿気の多い場所
 - 直射日光の当たる場所や、炎天下の自動車内など高温になる場所、屋外
 - ほこりの多い場所や、静電気が発生する場所
 - 火や熱器具の近傍
- 子供だけで使用、乳幼児の手の届く所に置かないでください。
- 本製品の上に重いものを載せたりしないでください。
- 本製品の放熱を妨げないでください。
- 本製品は日本国内でご使用ください。



注意

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、取扱説明書は大切に保管してください。
- ACアダプターは製品に添付されているものをご使用ください。
- 必ず本体は平置き（横置き）でご使用ください。縦置きには対応しておりません。
- 再生中に本体を移動させたり、振動を与えたりしないでください。
- 不安定な場所や傾斜がある場所に本体を設置しないでください。
- ディスクトレイに手を入れないでください。
- 本製品を使用しないときは、必ずディスクを取り出し、電源を切ってください。
- 長期間本製品を使用しない場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。リモコンの乾電池も取り外してください。
- 長時間使用すると、本体の上部や底部が熱くなることがありますが、故障ではありません。

- 結露は本製品の故障の原因となります。結露が発生する恐れがあるときは、本製品を使用しないでください。
- 雷が鳴っている時や落雷時には、コンセントからACアダプターを抜いてください。雷サージによる損傷の恐れがあります。
- 再生時の音量には十分ご注意ください。大音量で長時間聴き続けると、聴力に悪い影響を与える恐れがあります。
- 本製品がラジオやテレビの受信に干渉（ノイズなど）を引き起こす場合は、本製品を受信機から離すか、別の壁面コンセントに接続してください。
- 殺虫剤などの揮発性物質を吹きかけないでください。外装を傷める原因となります。
- 本製品を輸送する際は、安全のため、購入時の梱包箱と梱包材を使用してください。

再生可能なメディア

リージョンコードについて

本製品のリージョンコードは『2』です。本製品で再生可能なDVD-Videoは『2』または『ALL』のディスクです。



海外で購入されたDVD-Videoディスクは、本製品で再生できない場合があります。再生できないディスクを読み込もうとすると、画面に「リージョン異常」と表示されます。

再生が可能なディスク

ディスクの種類	ディスクサイズ	フォーマットなど
DVD-ROM	12cm	DVD-Video
DVD±R/RW	12cm	DVD-Video、DVD-VR (CPRM)、MPEG-1/2/4、MP3、JPEG
Audio CD	12cm / 8cm	CD-DA
CD-R/RW	12cm	CD-DA準拠記録のもの MPEG-1/2/4、MP3、JPEG

再生が可能なUSBメモリー（DVDUPLのみ）

メモリー種類	容量	ファイルシステムなど	再生/表示可能ファイル
USBメモリー	Max. 32GB	FAT32 USB3.2 Gen1、USB 2.0	MPEG-1/2/4 MP3、JPEG

注意事項：

- すべての再生を保証するものではありません。条件によっては再生できない場合があります。
- 仕様外のファイル形式など、再生できた場合でも動作保証の対象外となります。
- 再生できないディスクがセットされた場合は「ディスクエラー」と表示されます。
- DVD±R/RW、CD-R/RWは、マスター形式で記録し、ファイナライズされたディスクをご使用ください。

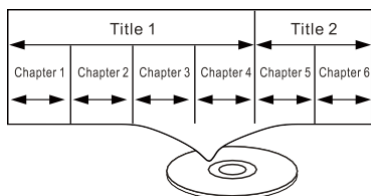
- DVD-RAM、DVD-Audio、Video-CD、BD、HD DVD、CD-I、SACD、マルチセッションで記録されたディスク、特殊なフォーマット、特殊な形状のディスクなどは再生できません。
- コピーコントロールCDの動作保証はしていません。
- 本製品はDVD-Videoフォーマットに準拠したマクロビジョンのコピーガードに対応しています。
- MP3の拡張子は「mp3」、JPEGの拡張子は「jpg」「jpeg」に対応しています。
MPEG-1/2の拡張子は「mpg」「mpeg」、MPEG-4の拡張子は「mp4」に対応しています。

以下、DVDDUPLのみ。

- 本体正面のUSB-A端子には、USBメモリー以外の機器を接続しないでください。
- 本体正面のUSB-A端子は、充電には対応していません。
- USBメモリーをご使用前に、USBメモリー内のデータを他のメディアにバックアップしてください。USBメモリー内のデータの破損やデータの消失について当社では一切の責任を負いかねます。

ディスクの構成

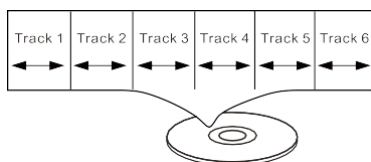
DVD



ほとんどのDVDのデータは、「タイトル」と呼ばれるセクションと、さらにそれを細分化した「チャプター」と呼ばれるセクションに分かれています。これらにはそれぞれ、タイトル番号やチャプター番号が割り当てられています。本製品の機能の中には、DVDディスク側の設定（プリセット）により、一部のディスクでは動作しないものがあります。選

択した機能が思い通りに動作しない場合は、そのDVDディスクに付属の取扱説明書（解説書）を参照してください。

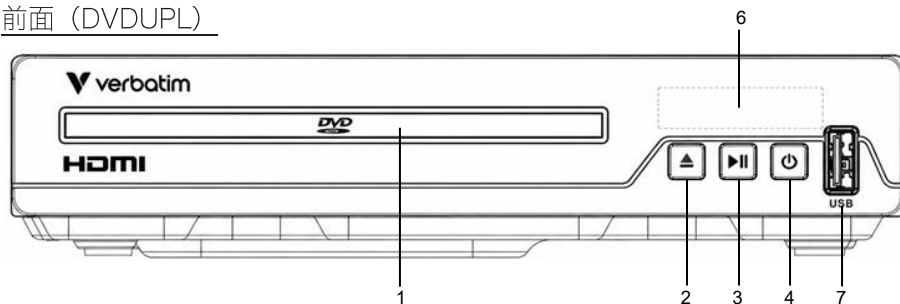
CD-DA (Audio CD)



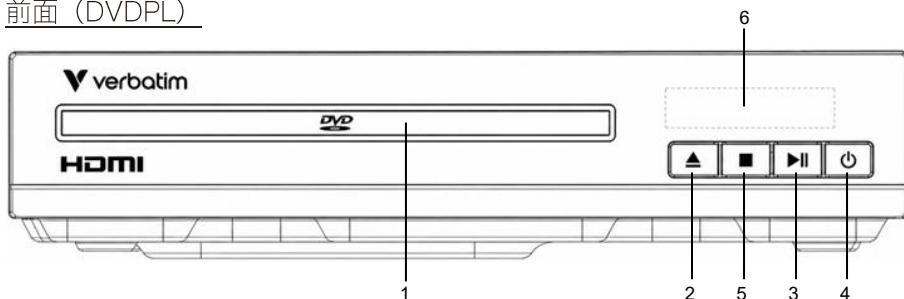
オーディオCDのデータは、「トラック」と呼ばれるセクションに分かれており、それぞれにトラック番号が割り当てられています。

DVD Player 各部の名称

前面 (DVDUPL)



前面 (DVDPL)

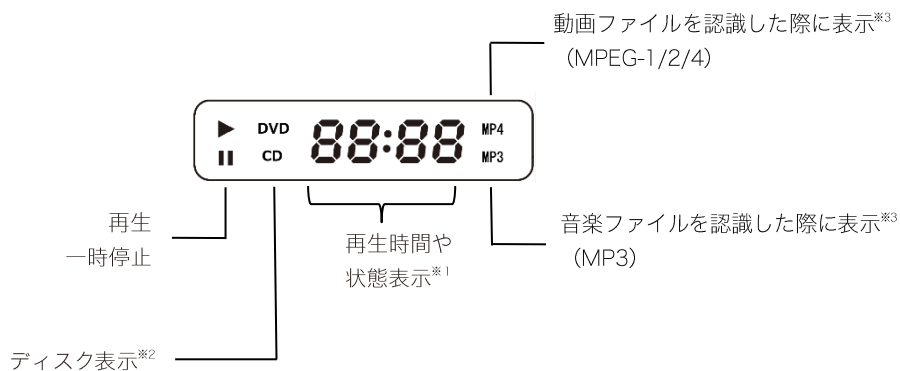


- | | | |
|-------------|-------------|---------------|
| 1. ディスクトレイ | 2. トレイ開閉ボタン | 3. 再生/一時停止ボタン |
| 4. 電源ボタン | 5. 停止ボタン | 6. 表示部 |
| 7. USB-Aポート | | |

背面 (DVDUPL / DVDPL 共通)



表 示 部



DVD表示 : DVD-Video、DVD-VR (CPRM)

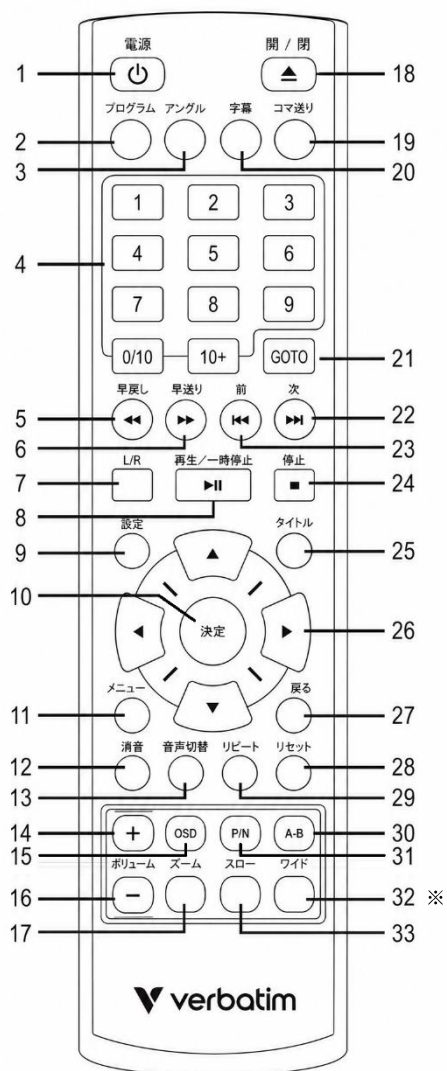
CD表示 : CD-DA (準拠記録含む)

※1 : 時間の表示は99:99までで、それを超えると00:00から再カウントされます。

※2 : ご自分で作成された、MP3やJPEGなどが収録されたディスクを挿入しても、DVD/CDのディスク表示はされませんのでご注意ください。

※3 : MP3とMPEG-1/2/4の両方のファイルが入ったメディアの場合、MP3と表示されます。

リモコン



※このボタンのみ、モデルにより機能が異なります。

DVDUPL	DVDPL
USB	ワイド

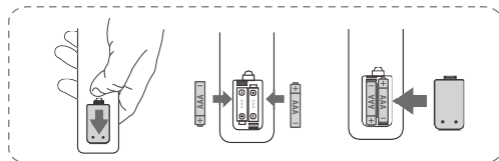
リモコンの機能

1	電源	電源をON/OFFします。
2	プログラム	プログラム再生をします。 『さまざまな再生機能』の章を参照してください。
3	アングル	アングルを切替えます。 ※マルチアングル対応DVDのみ有効
4	数字	数字ボタンです。
5	早戻し	逆再生します。押すたびに2倍速→4倍速→8倍速→20倍速→解除と切替わります。 ※倍速時には音声は出力されません。
6	早送り	早送りします。押すたびに2倍速→4倍速→8倍速→20倍速→解除と切替わります。 ※倍速時には音声は出力されません。
7	L/R	CD-DAやMP3の音声チャンネルを切り替えます。 Mono L、Mono R、Mix Mono、Stereoに切り替えられます。 ※DVD-Video/DVD-VRでは無効です。音声切替ボタンを使ってください。
8	再生/一時停止	再生/一時停止をします。
9	設定	設定メニューを表示します。『設定』の章を参照してください。
10	決定	確定させる際に押します。
11	メニュー	ディスクのメニュー画面を表示します。※対応DVDのみ有効
12	消音	消音します。もう1度押すと元に戻ります。
13	音声切替	音声言語を切り換えます。※対応DVDのみ有効
14	+ (ボリューム)	音量を上げます。
15	OSD	再生状況を画面に表示します。『OSD』の章を参照してください。
16	- (ボリューム)	音量を下げます。
17	ズーム	DVD再生中、ズームイン/ズームアウトします。 それぞれ3段階の切替えができます。
18	開/閉	トレイを開閉します。
19	コマ送り	DVDを再生中、押すたびにコマ送りをします。 再生ボタンを押すと再生に戻ります。 ※コマ送り再生時には音声は出力されません。
20	字幕	DVDの字幕表示を切り替えます。※サブタイトル対応DVDのみ有効
21	GOTO	タイトル、チャプター、トラックなどを指定して再生できます。 『さまざまな再生機能』の章を参照してください。
22	次	次のタイトル、チャプター、トラックへ進みます。
23	前	前のタイトル、チャプター、トラックへ戻ります。
24	停止	一度押すと一時停止となり「PRE STOP」と表示されます。もう一度押すと停止となり「停止」と表示されます。
25	タイトル	ディスクのタイトル画面を表示します。 ※対応DVDのみ有効
26		カーソルキーです。
27	戻る	一つ前のMENU画面に戻ります。 ※MENU対応DVDのみ有効

28	リセット	設定を初期値に戻します。
29	リピート	チャプター、タイトルなどを選択してリピート再生できます。 『さまざまな再生機能』の章を参照してください。
30	A-B	スタート位置(A)とエンド位置(B)を決めて、A-B間をリピート再生できます。
31	P/N	出力する映像信号の方式を切り替えます (PAL/NTSC) 。 ※ディスクが入っていると切り替えができません。 ※通常はNTSCでご使用ください。
32	USB (DVDDUPL)	DISCモードとUSBモードを切り替えます。
	ワイド (DVDDPL)	テレビタイプを選択します。 4:3PS、4:3LB、16:9から選択します。
33	スロー	DVDをスロー再生します。4段階の切替えができます。 ※スロー再生中には音声は出力されません。

リモコンの準備

リモコンをご使用前に、背面のカバーを持ち上げて取り外し、極性表示に従って、単4形乾電池（別売）2本を正しく入れてください。電池を挿入後、カバーを元に戻してください。



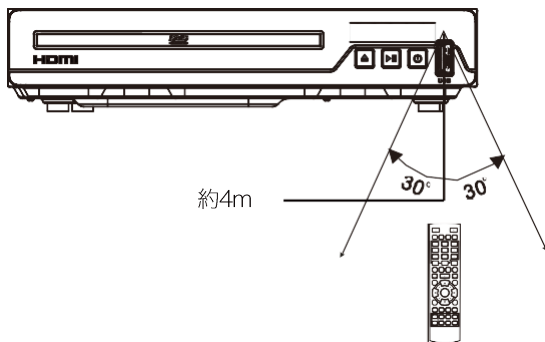
注意事項：

- 指定されたサイズと種類の電池のみを使用してください。
- 正しい極性で入れてください。逆向きに入れると機器の故障の原因となります。
- 異なる種類の電池（アルカリ電池とマンガン電池など）や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池が消耗したときや、長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れによる故障やけがの原因となるおそれがあります。
- 万一お子様が乾電池を飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。
- 電池を火の中に投げ込まないでください。
- リモコンが反応しない場合は、電池の向きを確認するか、新しい電池に交換してください。

リモコンの操作範囲について：

- リモコンの使用範囲は、本体の信号受信部から、上下左右約30度以内、約4m以内です。
- 本体とリモコンの間に障害物がある場合、リモコンが正常に動作しないことがあります。

- 本体のリモコン受光部に、直射日光や白熱灯、蛍光灯などの強い光が直接当たると、リモコンの操作が不安定になることがあります。

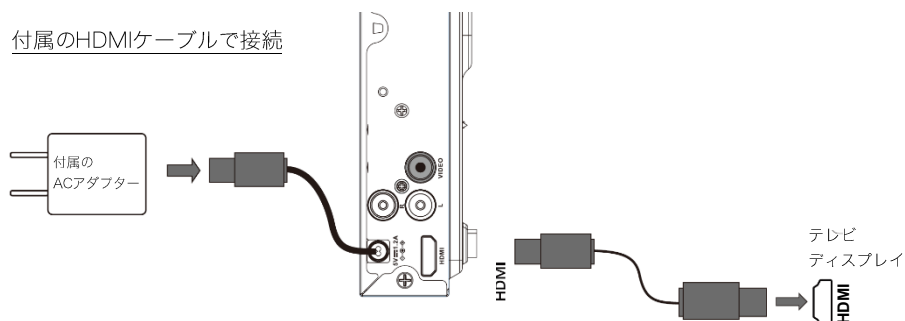


本体の準備

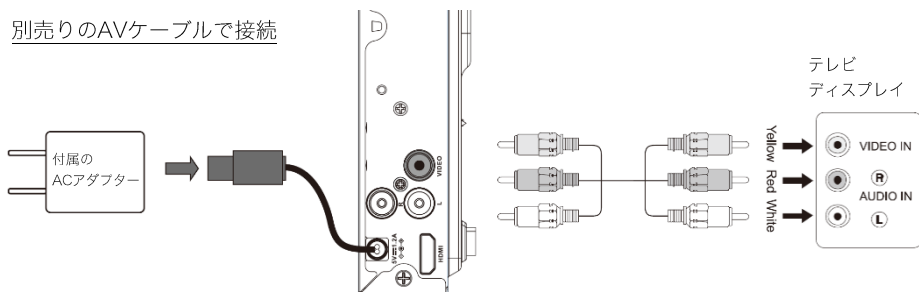
本体の準備をします。

付属のACアダプターと、本体裏面から延びている電源ケーブル（USB-A端子）を接続します。テレビなどの出力機器に、付属のHDMIケーブルをHDMI端子に、またはAVケーブル（別売）をRCA端子（VIDEO/R/L）に接続します。接続完了後、ACアダプターをコンセントに差し込みます。

付属のHDMIケーブルで接続



別売りのAVケーブルで接続



基本操作（ディスク）

- ① 表示部に「OFF」と表示されていることを確認し、電源ボタンを押して電源を入れます。表示部に「CLOS」→「LOAd」と表示され、ディスクが入っていない場合は「nOCd」と表示されます。



- ② トレイ開閉ボタンを押してトレイを開け、ディスクをセットします。ディスクのレーベル面を上側にしてセットしてください。再度トレイ開閉ボタンを押して、トレイを閉めます。



- ③ 表示部に「LOAd」と表示され、しばらくすると自動的に再生を開始します（DVDはメインメニューを表示する場合があります）。自動的に再生を開始しない場合は、再生ボタンを押してください。



再生中には、一時停止、音量の調整、早送りや早戻しなどの操作が可能です。詳しくは『リモコンの機能』をご覧ください。

- ④ 再生を停止する時は、停止ボタンを押します。1回押すと、画面に「PRE STOP」と表示されます。この状態で再生/一時停止ボタンを押すと、続きから再生を始めます（レジューム再生）。もう1度停止ボタンを押すと、画面に「停止」と表示され、完全に停止した状態になります。この状態で再生/一時停止ボタンを押すと、ディスクの最初から再生を始めます。



- ⑤ トレイ開閉ボタンを押してトレイを開け、ディスクを取り出します。再度トレイ開閉ボタンを押して、トレイを閉めます。



- ⑥ 電源ボタンを押して電源を切ります。表示部に「OFF」と表示されます。



※トレイがオープン状態で電源ボタンを押すと、トレイをクローズした後、電源OFFとなりますので、ご注意ください。

DVD-Video、DVD-VR、CD-DA以外の、ご自分で作成されたディスクの場合

DVD-Video、DVD-VR、CD-DA以外の、ご自分で作成されたディスクをセットした場合、以下のよう
なファイルリストが表示されますので、◀▶▲▼ボタンで、音楽、静止画、動画を選択し、その後フ
ォルダ名、ファイル名を選択して決定ボタンを押すことで音楽や動画の再生ができます。
ファイルの構成によっては自動で再生する場合がありますので、その際は停止ボタンを押すとファ
イルリストが表示されます。



静止画の場合は、ファイルを選択した状態で▲▼
ボタンを押すことで、左側にサムネイル画像が表
示されます。本体の表示部には、ファイル名の連
番が表示されます。
ファイルを選択した状態で決定ボタンを押すと、
そのファイルからスライドショーを始めます。
最後のファイルの表示が終わると、ファイルリ
ストの表示に戻ります。

スライドショーの途中で、▲▼ボタンを押すと、左右反転や上下反転の画像が表示され、◀▶ボタ
ンを押すと、回転させた画像が表示されます。停止ボタンを押すとファイルリスト画面に戻ります。

注意事項：

- 再生や表示ができるファイルには制限があります。仕様の項目を参考にしてください。
本製品でサポートしていないファイルなどが存在した場合は「UNSUPPORTED FORMAT」と表
示され、自動再生をしない、または再生の途中で停止します。
動画はMax. 720 x 480 pixelが仕様ですが、例えば仕様範囲外の1920 x 1080 pixelのMP4ファ
イルのみが保存されたディスクをセットした場合、自動再生せず、ファイルリストが表示されま
す。ファイルを選択して決定ボタンを押しても「UNSUPPORTED FORMAT」と表示され、再生
はできません。仕様の範囲内と範囲外の動画ファイルが混在していた場合は、再生可能なファ
イルのみ再生できます。
- 音楽、静止画、動画ファイルが混在している場合、音楽(MP3)を自動再生します。
静止画と動画ファイルが混在している場合、静止画のファイルリストが表示されます。
動画ファイルのみの場合は、動画を自動再生します。

- ファイルリストが表示されるメディアの場合、再生中に停止ボタンを1度押すと停止になります。レジューム再生機能はありません。
- フォルダ名やファイル名は日本語表示には対応していませんので、日本語の部分は「ー」で表示されます。ファイル名やフォルダ名は半角英数字を使用することをおすすめします。
- フォルダ名やファイル名が長い場合、現在選択されているフォルダ名とファイル名の表示箇所にスクロールして表示されます。
- フォルダが存在しない場合、フォルダ名には「01.C:」または「01.\」などと表示されます。
- 階層構造が深い場合など、再生を開始するまでに時間がかかったり、再生が出来ない場合がありますので、以下を参考にしてください。

フォルダ数：130個以下

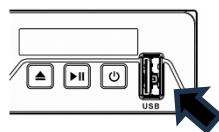
ファイル数：10,000個以下

フォルダ階層：最大8階層

基本操作（USBメモリー）

DVDUPL専用の機能です。

- ① 電源OFFの状態では本体前面にあるUSB-A端子にUSBメモリーを差し込んでください。



- ② 電源ボタンを押して電源を入れます。
表示部に「CLOS」→「LOAD」と表示され、ディスクが入っていない場合は「nOCd」と表示されます。
その後、USBメモリーの読み込みが始まります。

- ③ ファイルリストの画面が表示されます。
ファイルの構成によっては自動で再生する場合がありますので、その際は一度停止を押すとファイルリストが表示されます。

操作方法や注意事項については、基本操作（ディスク）「DVD-Video、DVD-VR、CD-DA以外の、ご自分で作成されたディスクの場合」をご覧ください。

- ④ 再生を停止する時は、リモコンの停止ボタンを押します。
画面に「停止」と表示され、完全に停止した状態になります。
※USBメモリーの場合もレジューム機能はありません。
再生/一時停止ボタンを押すと、今選択されているファイルの再生を始めます。
- ⑤ 電源ボタンを押して電源を切ります。
表示部に「OFF」と表示されます。
- ⑥ USBメモリーを本体から外してください。

ディスクとUSBメモリーの両方が本体に挿入された状態で本体の電源をONすると、ディスク側を優先して再生、もしくはファイルのリストを表示します。
再生したいメディアを変更したい場合は、リモコンのUSBボタンを押してください。
以下のような選択画面が出てきますので、▲▼でメディアを選択して決定ボタンを押すと切り替わります。



※トレイがオープンになっている状態で、USBを選択して決定ボタンを押すと、自動的にトレイがクローズされますので、ご注意ください。

注意事項：

- USBメモリーを挿抜する際には、必ず本体の電源をOFFにした状態で行ってください。
- USBメモリーで再生可能な1ファイル当たりの最大容量は4GBです。
- ファイルシステムが、FAT32のUSBメモリーをご使用ください。FAT32以外の場合はモニターに「停止」と表示され、ファイルリストも表示されません。
- OS（Windows等）が自動作成するシステムフォルダ（例：System Volume Information）や隠しファイルがファイルリストに表示される場合がありますが、これらは再生できません。故障ではありませんので、そのままご使用ください。
- 動画の自動再生が終了した後、ファイルリスト画面で、システムフォルダの内容が表示されることがありますが、これらのファイルは再生できません。
- 本製品は、USBメモリーにファイルが書き込まれた順番に再生します。そのため、パソコン上の表示（アルファベット順や数字順）とは異なる順番で再生される場合があります。

OSD

再生中または一時停止中に、リモコンのOSDボタンを押すと、ディスクの情報を表示することができます（OSD：On Screen Display）。以下に表示の例を示します。再生時間や残り時間の表示が切り替わる際には、本体の表示部の時間表示も同時に切り替わります。

DVD Videoの例：

OSDボタンを押すたびに以下のように情報の表示が変わります。6回押すとOSDが消えます。

- 1

DVD	タイトル 1 / 2	チャプター 2 / 3 6		00 : 03 : 14
	タイトル情報	チャプター情報		再生中のチャプターの再生時間
- 2

	2 / 3 英語		5. 1CH		1 / 3 日	
オフ	音声設定	音声フォーマット	サブタイトル	マルチアングル		
	(2番目の英語選択中)	(Dolby Digital 5.1ch)	(1番目の日本語選択中)	(オフ)		
- 3

DVD	タイトル 1 / 2	チャプター 2 / 3 6		-00 : 02 : 27
				再生中のチャプターの残り時間
- 4

DVD	タイトル 1 / 2	チャプター 2 / 3 6		00 : 03 : 47
				再生中のタイトルの再生時間
- 5

DVD	タイトル 1 / 2	チャプター 2 / 3 6		-01 : 55 : 58
				再生中のタイトルの残り時間

CD-DAの例：

再生開始時に以下のOSDが表示されます。

- 1

CD	トラック 1 / 15				00 : 03 : 14
	トラック情報	音声出力	リピート		トラックの再生時間
		(出力/MUTE)	(1/ALL/OFF)		

OSDボタンを押すたびに以下のように情報の表示が変わります。4回押すと1の表示に戻ります。

- 2

CD	トラック 1 / 15				-00 : 01 : 58
					トラックの残り時間
- 3

CD	トラック 1 / 15				00 : 06 : 23
					ディスクの再生時間
- 4

CD	トラック 1 / 15				-01 : 07 : 59
					ディスクの残り時間

MP3の例：

OSDボタンを押すたびに以下のように情報の表示が変わります。3回押すとOSDが消えます。

- 1

CD_{mp3}	トラック 1 / 15				00 : 03 : 14
	トラック情報	音声出力	リピート		トラックの再生時間
		(出力/MUTE)	(1/DIR/ALL/OFF)		
- 2

CD_{mp3}	トラック 1 / 15				-00 : 01 : 58
					トラックの残り時間

さまざまな再生機能

GOTO再生

目的の時間やトラック番号を入力することで、特定の箇所や特定のトラックにアクセスできます。

DVD-Videoの表示例： **DVD** タイトル 1/1 チャプター 1/16 ⌚ 00:00:52

CD-DAの表示例： **CD** トラック 01/15 🔊 🔁 ⌚ 00:00:31

- ① リモコンのGOTOボタンを押します。
- ② カーソルと数字ボタンを使って、タイトルNo、チャプターNo、時間などを指定します。
※ DVD-Video、DVD-VR、CD-DA、MP3で指定できる項目が異なります。
※ JPEGは対応していません。
- ③ 決定ボタンを押すと、目的の箇所に飛んで再生を開始します。

リピート再生

再生中にリモコンのリピートボタンを続けて押すことで、以下のように再生モードが変化します。

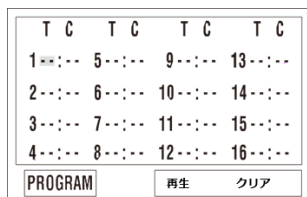
DVD-Video, DVD-VR	チャプターリピート、タイトルリピート、ALLリピート、オフ
CD-DA	1曲リピート、ALLリピート、オフ
MP3	1曲リピート、ディレクトリリピート (DIR)、ALLリピート、オフ

※JPEGは対応していません。リピート機能に対応していないディスクがあります。

プログラム再生

再生順を最大16個まで選んで再生することができます。

- ① ディスクまたはUSBメモリーがセットされた状態で、リモコンのプログラムボタンを押します。
- ② ◀▶▲▼でカーソルを移動させ、数字キーで入力し、決定ボタンを押して確定させていきます。
クリアを押すと、入力した内容がすべてクリアされます。
DVD-Video、DVD-VR： タイトルNo.(T)とチャプターNo.(C)を入力します。
CD-DA、MP3： トラックNoを入力します。
- ③ 入力が終わった後、再生を選択して決定ボタンを押すと、プログラム再生が開始します。
- ④ 停止状態にするか、プログラムボタンを2回押すことで、プログラムはクリアされます。



DVD-Video、DVD-VRの例

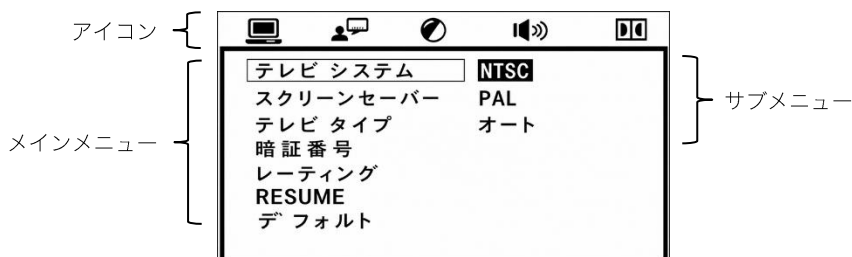


CD-DA、MP3の例

設定

リモコンの設定ボタンを押すことで、さまざまな設定の変更が可能になっています。
ディスクやUSBメモリーを装着しない状態で設定を行ってください。

- ① リモコンの設定ボタンを押し、設定メインメニューを表示します。
- ② ◀▶でメニューアイコンを選択します。
- ③ ▲▼でメニュー内にある項目を選択します。
- ④ ▶でサブメニューに進み、▲▼でオプションを選択します。
- ⑤ 決定ボタンで確定します。
- ⑥ ◀で前のメニューに戻ります。
- ⑦ 設定ボタンを押すと、設定メニューを終了します。



全般

メインメニュー	サブメニュー	初期値	説明
テレビシステム	NTSC PAL オート	NTSC	ご使用のテレビに合わせて設定してください。オートに設定すると、ディスクの記録方式に合わせて最適な信号を自動で出力します。
スクリーンセーバー	オン オフ	オン	オンに設定すると、停止状態のまま約5分経過するとスクリーンセーバーが起動し、更に約5分後に自動的に電源が切れます。 ※ファイルリストが表示されている状態では、本機能は動作しません。 ※自動的に電源が切れる前にトレイがOpenの場合、トレイをClose後に電源が切れます。

テレビタイプ ※4	4:3PS 4:3LB 16:9	16:9	テレビタイプを選択します。 4:3 Pan & Scan、4:3 Letterbox、16:9ワイド画面から選択します。  元の映像 16:9  4:3 Pan & Scan 左右の一部がカットされます  4:3 Letterbox 上下に帯が入ります
暗証番号		1234	パスワードの設定と変更ができます。 カギのアイコンが「ロック」または「ロック解除」の状態になっていることで、パスワードが有効か無効かを確認できます。
レーティング ※5	1 KID SAFE 2 G 3 PG 4 PG13 5 PG-R 6 R 7 NC-17 8 ADULT	ADULT	視聴制限の設定です。暗証番号のロックが解除されていないと変更できません。 1 お子様向け (KID SAFE) 2 全年齢対象 (G) 3 保護者による指導を推奨 (PG) 4 13歳未満は保護者の厳重注意が必要 (PG13) 5 制限付き保護者同伴を推奨 (PG-R) 6 17歳未満は保護者の同伴が必要 (R) 7 17歳以下禁止 (NC-17) 8 成人向け (ADULT)
RESUME	オン オフ	オフ	DVD-VideoやDVD-VRを再生する際、前回停止した位置から再開するかどうかを設定します。 ※1分以上再生した場合に有効になります。 ※停止ボタンを押した場合は無効になります。 ※ディスクにより機能しない場合があります。
デフォルト	復元		復元を選択して決定ボタンを押すと、すべての設定値が工場出荷時設定に戻ります。

※4：表示される映像のサイズは、予めディスク側で設定されています。そのため一部のDVDディスクでは、選択した設定通りのサイズで再生されない場合があります。4:3のアスペクト比で記録されたDVDディスクを再生する場合、設定メニューのテレビ形状の設定に関わらず、再生映像は常に4:3のアスペクト比で表示されます。

※5：一部のDVDディスクには内容に応じてレーティング（対象年齢制限）が設定されています。制限レベルによって許可される内容などは、ディスクによって異なります。



言語

メインメニュー	サブメニュー	初期値	説明
画面表示言語	英語 日本語	日本語	OSDの言語設定です。
オーディオ言語	英語 日本語	日本語	音声言語の設定です。 DVDの対応ディスクのみ有効です。
字幕言語	英語 日本語 オフ	日本語	字幕の言語設定です。 サブタイトル対応ディスクのみ有効です。
メニュー言語	英語 日本語	日本語	メニューの言語設定です。 メニュー対応ディスクのみ有効です。



ディスプレイ出力

メインメニュー	サブメニュー	初期値	説明
HD OUTPUT	480i/576i 480P/576P 720P 1080i 1080P	1080P	HDMI接続時の解像度を設定します。 480 / 576：標準画質（SD）。 720：ハイビジョン（HD）。 1080：フルハイビジョン（Full HD）。



オーディオ出力

メインメニュー	サブメニュー	初期値	説明
オーディオ出力	アナログ SPDIF/RAW SPDIF/PCM	SPDIF/PCM	アナログ：RCA出力します。 SPDIF/RAWは、高音質なオーディオ再生が可能なAVアンプなど接続し、それらの機器側でデコードを行いたい場合に使用します。 SPDIF/PCMは、DVDプレーヤー側で音声をデコードして出力する設定で、音声信号をテレビのスピーカーから直接再生する場合に設定します。
ダウンミックス	ステレオ LT/RT	ステレオ	ダウンミックスの方法を設定します。 ダウンミックスとは、DVD-Video等に記録されている多チャンネル音声を、2つのスピーカーで聴けるようにまとめる機能のことです。



ステレオモード設定

メインメニュー	サブメニュー	初期値	説明
ステレオモード	ステレオ 左側モノ音 右側モノ音 混合モノ音	ステレオ	ドルビーデジタルの出力方法を設定します。 ステレオ：ステレオ出力 左側モノ音：全てのスピーカーでL側音声をモノラル出力 右側モノ音：全てのスピーカーでR側音声をモノラル出力 混合モノ音：全てのスピーカーでL/Rの音声をミックスしてモノラル出力

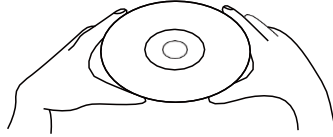
仕様

本体モデル名	DVDUPL	DVDPL
本体外形寸法 [mm]	約 200 x 182 x 42 ※突起部・端子部除く	
本体質量 [g]	約 580	
推奨動作環境	0～45℃、20～80% (結露無きこと)	
推奨保管環境	-20～60℃、10～90% (結露無きこと)	
電源	本体：DC5V/1.2A リモコン：単4形乾電池 x2本 (別売り)	
消費電力	Max. 6W	
USB-A端子バスパワー	DC5V/200mA	なし
付属品	リモコン (単4乾電池は別売り)、取扱説明書 HDMIケーブル (約180cm)、ACアダプター	
信号接続端子	HDMI端子 RCA出力 (L/R/Video) USB-A端子 (USBメモリー用)	HDMI端子 RCA出力 (L/R/Video)
信号方式	NTSC/PAL	
映像出力	HDMI：Max. 1080p (1920 x 1080) RCA：NTSC Max. 720 x 480 (480i)	
音声出力	ステレオ 2 ch (RCA L/R)	
対応ディスク	DVD-ROM、DVD±R/RW、Audio CD、CD-R/RW	
対応ディスクフォーマット	DVD-Video、DVD-VR (CPRM)、CD-DA (Audio CD) データDVD、データCD	
対応USBメモリー	Max. 32GB USB3.2 Gen1、USB 2.0 ファイルシステム：FAT32	なし
対応ファイル形式	●MP3 (拡張子 mp3) サンプリング周波数：8kHz ～ 48kHz ビットレート：16kbps ～ 320kbps ●JPEG (拡張子 jpeg / jpg) 4000 x 3000 pixel、24bit以下 プログレッシブ、ロスレス圧縮には非対応 ●MPEG-1/MPEG-2 (拡張子 mpg / mpeg) Max. 720 x 480 pixel ●MPEG-4 (拡張子 mp4) Max. 720 x 480 pixel Video Codec：MPEG-4(MP4V) ※H.264/265など非対応	
生産国	中国	

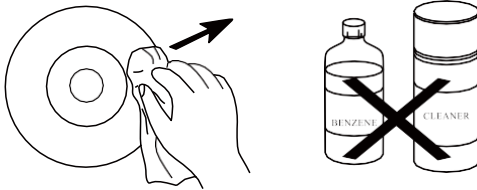
※再生可能ディスク、対応ディスクフォーマット、対応USBメモリー、対応ファイル形式であっても、データの作成方法等により再生できない場合があります。

ディスクのお手入れ

- ディスクは汚れなどが付着しないように、慎重に取り扱ってください。持つときは、必ずディスクの端（エッジ）を持つようにしてください。ディスクの光沢がある面（レーベル面ではない面）には、指を触れないようにしてください。



- ディスクの再生中に音が飛んだり、特定の箇所でも止まったりする場合は、ディスクの汚れや損傷（キズ）が原因である可能性があります。
- ディスクを清掃する場合は、柔らかく、糸くずの出ない乾いた布をご使用ください。洗剤や研磨剤入りのクリーナーは絶対に使用しないでください。
- ディスクを拭くときは、中心から外周に向かって直線的に拭いてください。円を描くように（円周に沿って）拭くことは避けてください。



- レーベル面に粘着テープやステッカーなどを貼らないでください。
- 損傷を防ぐため、使用後は必ずケースに入れて保管してください。
- 直射日光、高温多湿、埃の多い場所には置かないでください。
- レーベル面にタイトル等を記入する際には、鉛筆、ボールペンなど先の硬い筆記具は、ディスクに傷を付ける恐れがありますので避けてください。先の柔らかい油性フェルトペンなどをご使用ください。

本体のお手入れ

- 清掃する前に、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 乾いた布で拭いて清掃してください。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤、液体クリーナーやスプレー式洗剤などは使用しないでください。

よくあるご質問

症状	考えられる原因	処置
電源が入らない	ACアダプターがコンセントに差し込まれていない	ACアダプターをコンセントに差し込んでください
	接続先のモニターの電源が切れている	モニターの電源を入れてください
ディスクを再生できない	対応していない種類のディスク、またはディスクが損傷している	他のディスクで試してください
	ディスクが汚れている、または表裏が逆に入っている	ディスクを清掃、またはレーベル面を上にして入れ直してください
	結露している	ACアダプターをコンセントから抜き、本体内部が乾くまで待ってください
映像または音声が出ない	接続ケーブルが正しく取り付けられていない	接続ケーブルを繋ぎ直してください
	本体の映像出力設定が適切でない	設定メニューを開いて正しい設定にしてください
映像が上下に流れる	カラー方式（PAL/NTSC）の設定が間違っている	PAL/NTSCを正しく設定してください
画質が良くない	ディスクが汚れている、または損傷している	別のディスクで試すか、汚れている場合は清掃してください
リモコンが正しく動作しない	電池が消耗している	電池を交換してください
	電池の向きが間違っている	電池ケース内の表示（+/-）に従って正しく入れてください
	リモコンを受光センサーに向けていない	リモコンを本体の受光部に向けて操作してください
	距離が遠すぎる	約4m以内で操作してください
	信号を遮る障害物がある	障害物を取り除いてください
再生が始まらない	ディスクが入っていない、または表裏が逆になっている	ディスクを正しく入れ直してください
	再生できない種類のディスクが入っている	対応しているCDまたはDVDで試してください
	ディスクがトレイに正しく置かれていない	レーベル面を上にして、トレイの中央に正しく置いてください
	ディスクが汚れている	ディスクを清掃してください
視聴制限のパスワードを忘れた	パスワードの控えがない	デフォルトのパスワード「1234」を入力してロックを解除するか、新しいパスワードを再設定してください

商標



HDMI、HDMI のロゴ、High-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

保証規定

本紙記載の内容、及び弊社ウェブサイトの記載内容に従った使用方法により故障した場合には、アフターサービスとしてお買い上げ時より1年間、弊社の判断により同数同等品へ交換いたします。送付された旧製品などは返却致しません。お買い上げ日および購入先が確認できる領収書、納品書、購入履歴画面等の提示が必要です。購入先が確認できない場合は保証対象外となります。

- 次の場合は交換の対象となりません。
 - 故障した製品をご提出いただけない場合。
 - 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情。
 - 中古品としてご購入された場合や、オークション等の個人間売買で取得された場合。
 - 正規販売店以外から購入された場合。
 - お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当な場合。
 - 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合。
 - 消耗部品が自然摩耗または自然劣化した場合。本体側のコネクタや電源ケーブル、付属のHDMIケーブルなどは全て消耗部品に含まれます。
 - 使用した機器側に原因がある場合。
 - その他、本保証規定に定める保証範囲外と弊社が合理的に判断した場合。
- 本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由の如何を問わず製品の価格相当額を限度といたします。
- 弊社は、日本国内のみに於いて本保証規定に従った保証を行います。

製品情報・お問い合わせ

本製品についての、よくあるご質問、最新の製品情報、お問い合わせ先につきましては、Verbatim Japan株式会社のウェブサイトから確認できます。

https://www.verbatim.jp/products_ww_driveplayer.html



※改良のため、仕様やデザインなどは予告なく変更する場合があります。

2026/07 Rev.1.6